

病院の機能・役割と今後について

病院名				
所在地				
開設者				
許可病床数(床)	一般	医療療養	介護療養	合計
(うち非稼働病床)	()	()	()	()
主な診療科目	1	2	3	4
病床機能(床)	高度急性期	急性期	回復期	慢性期
現状 2025年				
主な病院機能	がん			
	脳卒中 (例)急性期を担う病院			
	心血管疾患 (例)回復期, 維持期を担う病院			
	糖尿病			
	精神疾患			
	救急 (例)救急告示病院, 救急輪番病院			
	小児			
	周産期			
	災害 (例)災害医療支援病院			
	へき地			
	在宅 (例)在宅療養支援病院, 在宅療養後方支援病院			
自施設の現状	(記載イメージ) ○救急患者等の受入を始め、急性期機能を担う病院として医療を提供 ○在宅療養中の高齢者が体調を崩したときに、必要に応じてスムーズに入院ができるよう体制整備を図っている			
自施設の課題	(記載イメージ) ○救急医療の機能を含め、地域医療を支える役割を担うとともに、医療・福祉・介護・予防・生活支援を一体的に提供する地域包括ケアシステムの実現に向け体制を強化する ○地区医師会等との連携をより一層強化し、地域の病院、診療所との役割分担を担う			
地域において今後担う役割	(記載イメージ) ○医療・福祉・介護・予防・生活支援を一体的に提供する地域包括ケアシステムの構築に向け、当院が率先して地域医療連携の推進に取り組み、介護・福祉施設等とも連携を図る (地域密着促進、高齢者等幅広いニーズへの対応、予防検診の強化、在宅支援機能の強化など)			
今後の展望	(記載イメージ) ○令和〇年から地域包括ケア病棟(〇床)への転換を図り、地域医療ニーズの変化に対応する ○令和△年から療養病床(△床)を介護医療院に転換する			